

第9 飼料

1章 飼料生産における地帯区分と品種選定

(1) 地帯区分

作物の成育は、気象条件や地形、土質などの影響を受けることが多く、それらの条件に適した品種、栽培、利用方法を確立しなければなりません。本県は地形が複雑なため、飼料作物栽培に当たって、各種条件に適した指針を示すことは難しいため、大まかな区分として、標高を目安とした次の5つの地帯に区分して栽培条件を考えます。

- ・低暖地帯：上田市以北、中野市以南の千曲川流域の平坦部、伊那谷、木曽谷南部の地域で、標高500m以下の地帯
- ・中山間地帯：低暖地帯周辺の山沿い地域と松本盆地で比較的標高の低い地域、犀川沿いの山間と東筑山間部、伊那谷の天龍、三峰川流域、北佐久、上小中山間地域で、標高500～700mの地帯
- ・準高冷地帯：佐久地域、上小山間部、松本盆地の高所、諏訪地域、伊那谷北部、木曽谷北部などで、標高700～1000mの地帯
- ・高冷地帯：千曲川上流、八ヶ岳山麓、諏訪地域の高所、御嶽山麓などで、標高1000m以上の地帯
- ・積雪地帯：中野市以北、戸隠、黒姫山麓と大町以北の県北西部の多雪地帯

地帯区分	標高	市町村	一部該当
低暖地帯	500m以下	長野市、上田市、千曲市、須坂市、中野市、坂城町、松川町、高森町、小布施町、泰阜村、喬木村	飯田市、天龍村、豊丘村、大桑村
中山間地帯	500～700m	松本市、飯田市、佐久市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、飯島町、阿南町、池田町、青木村、宮田村、中川村、下條村、天龍村、豊丘村、根羽村、阿智村、大桑村、生坂村、麻績村、筑北村、松川村、高山村、小川村	長野市、上田市、東御市、千曲市、須坂市、中野市、松川町、高森町、南木曽町、南箕輪村、泰阜村、喬木村
準高冷地帯	700～1000m	佐久市、東御市、岡谷市、諏訪市、茅野市、塩尻市、大町市、軽井沢町、御代田町、佐久穂町、小海町、立科町、長和町、下諏訪町、辰野町、箕輪町、木曽町、上松町、南箕輪村、大鹿村、泰阜村、平谷村、売木村、木祖村、山形村、朝日村	松本市、上田市、飯田市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、飯島町、松川町、宮田村、阿智村、大桑村、麻績村
高冷地帯	1000m以上	富士見町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、原村、王滝村	長野市、松本市、上田市、小諸市、茅野市、軽井沢町、御代田町、小海町、木曽町
積雪地帯	—	飯山市、信濃町、飯綱町、山ノ内町、白馬村、小谷村、木島平村、野沢温泉村、栄村	長野市、大町市、中野市